

総務省消防庁ホームページ(災害情報)



消防庁ホームページの災害情報を、Twitter上でつぶやく。



総務省消防庁Twitter「災害情報タイムライン」



※ この画像は、平成23年3月11日、東日本大震災発生時につぶやいた内容の再現です。1

消防庁におけるTwitter活用例

総務省消防庁Twitter「災害情報タイムライン」



フォロー



<フォロワーのつぶやく内容(例)>
 ・居住地周辺の災害情報を求める意見
 ・災害対応に関する意見

・大規模災害時、消防庁がとりまとめている被害情報を発信する

・災害に関し誤った情報が広まるなど、特に必要があると思われる場合には、正確な情報を消防庁が発信する

・上記のほか原則として利用者(フォロワー)からのつぶやきに対して、個々の対応はしない

※平常時は消防庁からの報道提供資料等の内容を発信する



※ 大規模災害時

- － 震度5強以上の地震
- － 風水害等による死者・行方不明者20名以上、全半壊1,000棟以上 等

消防庁におけるTwitter活用例

東日本大震災における消防庁Twitterの対応

◆ ツイートの状況

○24時間体制の開始

3/11 15:05 地震を踏まえた最初のつぶやき



FDMA_JAPAN 総務省消防庁

平成23年3月11日14時53分ごろ大きな地震が発生しました。全国での最大震度は震度7です。また、大津波警報も発令されています。沿岸部の方は十分に注意してください。この地震をうけて消防庁は同時刻に災害対策本部を設置しました。

11 Mar

3/11 15:10 消防庁ツイッター災害時運用開始



FDMA_JAPAN 総務省消防庁

これより、消防庁災害情報タイムラインの災害時運用を開始します。崩れかけた建物の近くには近づかないでください。テレビやラジオで情報収集をしてください。大津波警報・津波警報が発令されています。絶対に海岸に近づかず、近くの高台や避難地に避難してください。

11 Mar

3/11 15:25 津波からの避難の呼びかけ



FDMA_JAPAN 総務省消防庁

すでに岩手県に津波が到達しています。まだ津波が到達していない地域の方も一刻も早く避難してください。津波情報はこちら

→<http://www.jma.go.jp/jp/tsunami/joho.html>

11 Mar

消防庁におけるTwitter活用例

◆ ツイートの内容例

FDMA_JAPAN 総務省消防庁 **消防庁被害報**
【消防庁被害報第7報】18時00分現在の被害状況を取りまとめました。
→(PDF) <http://bit.ly/e3y0Vf>
11 Mar

FDMA_JAPAN 総務省消防庁 **津波への警戒**
各地に非常に大きな津波が到達しています。津波警報が解除されるまでは絶対に海や川には近付かず、近くの高台や避難地に避難してください。
11 Mar

FDMA_JAPAN 総務省消防庁 **通電火災への注意喚起**
【ご注意ください】【停電している地域の方へ】避難する際にはブレーカーを落とし、電気機器の電源が落ちているかを可能な限り確認してください。停電が終了し、再通電されるときに、火器機器から火災が発生する危険(再通電火災危険)があります。
11 Mar

FDMA_JAPAN 総務省消防庁 **災害伝言ダイヤルの紹介**
現在電話が繋がりにくくなっています。NTT東日本及びNTT西日本では災害用伝言ダイヤル(171)と、災害用ブロードバンド伝言板(web171)はサービスを提供中です。→(PDF) <http://bit.ly/fpFOFv>, (PDF) <http://bit.ly/gRsYim>
11 Mar

FDMA_JAPAN 総務省消防庁 **緊急消防援助隊の活動状況**
【消防の活動状況】各地の消防本部が全力で消火・救助にあたっているほか、陸上部隊1,060隊、航空部隊41隊、海上部隊2隊の緊急消防援助隊が各地で活動しています。
12 Mar

FDMA_JAPAN 総務省消防庁 **福島原子力発電所の避難指示**
総理大臣指示。福島第一原発半径10km圏の住民の方は避難してください。福島第二原発半径3km圏の住民の方は避難してください。福島第二原発半径3km～10km圏の住民の方は屋内に待機してください。十分時間はありますので、落ち着いて行動してください。
12 Mar

FDMA_JAPAN 総務省消防庁 **千葉県市原市のコンビナート火災の情報**
千葉県市原市のコンビナート火災は、LPガスに起因するものであり、当該火災の消火のために、周囲の冷却放水による延焼防止措置を講じながら、安全にLPガスを燃焼させています。なお、LPガスは都市ガスと同等のものであり、燃焼生成物による人体への影響は小さいものと考えます。
13 Mar

FDMA_JAPAN 総務省消防庁 **計画停電のお知らせ**
3月14日から始まりました計画停電は3月15日以降も実施されます。実施される地域・時間に注意していただくとともに、不要な照明や電気機器のご利用を控えていただくなど、引き続き節電へのご協力をお願いします。→<http://bit.ly/gJU1Wh>
14 Mar

FDMA_JAPAN 総務省消防庁 **チェーンメールへの注意喚起**
【ご注意ください】東北地方太平洋沖地震に関連して、チェーンメール、電子掲示板、ミニブログ等で誤った情報が流れています。報道や行政機関のウェブサイト等の信頼できる情報源で真偽を確かめるようお願いいたします。
13 Mar

FDMA_JAPAN 総務省消防庁 **計画停電に当たっての注意事項**
【停電に際しての注意】電気こんろや電子レンジ等の電気機器を使用中に停電した際には、電気復旧後の出火を防止するため、スイッチを切るとともに差し込みプラグをコンセントから抜く等の対応をお願いします。
15 Mar

消防庁におけるTwitter活用例

東日本大震災における消防庁Twitterの対応

◆ フォロワーの推移



◆ リツイートへの対応

- ・15:10の消防庁ツイッターの災害時運用の開始から、リツイートをチェック。
- ・必要なリツイートについては、現地災害対策本部へ情報提供を行う等の対応実施。
- ・対応すべきリツイートがなくなるまでの2週間程度、対応を継続。

消防庁におけるTwitter活用例

東日本大震災における消防庁Twitterの対応

◆ 運用を振り返っての課題

ツイートにより、災害時に発信する情報の事前整理の必要性
～誰のためにどのような情報を発信するか～

広域災害時の双方向コミュニケーションの困難さ
～寄せられた個別情報への対応～